

CB-211
HB-505

LOZENSTAR

家庭用電池式バリカン 取扱説明書

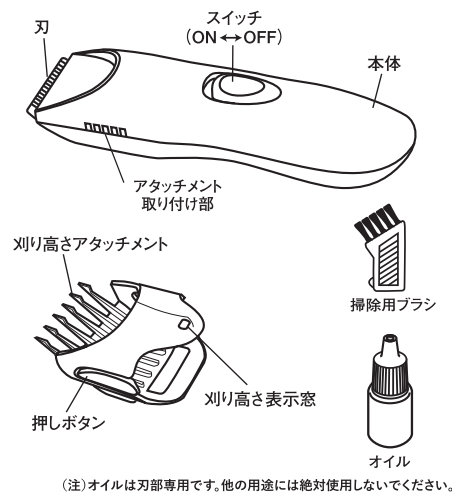


このたびは、ロゼンスター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- 商品を正しく安全にご使用いただくため、取扱説明書をお読みください。
- ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

211-209C

各部の名称及び付属品



■ 定格

定格時間	単3形アルカリ乾電池2本使用で30分×4回
本体重量	約92g
材質	本体：ABS樹脂 刃：ステンレス アタッチメント：ポリカーボネート

※製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なしに変更することがあります。

安全上のご注意

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

ご注意事項 (器具の故障や事故を防ぐために)

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。(発火、異常動作によるけがの原因)
- 本体は、水につけたり水をかけたりしないでください。また、湿気の多いところ(浴槽)で使用したり、保管したりしないでください。(ショート・感電のおそれ)
- 本体は水の中に落としたり水の中に放置したりしないでください。(故障の原因)

本体についての注意

- 本体や刃を落としたりぶつけたりしないでください。(刃の変形・作動不良の原因)
- ご使用前に刃の破損や変形がないか確認してください。(お肌を傷つける原因)
- ご使用中に本体や刃面が多少熱くなることがありますが、性能には影響ありません。
- 犬や猫などペット(愛がん用小動物)には、使わないでください。
- 本体は必ずお子様の手の届かない所に保管してください。
- 直射日光の当たる所や高温の場所、暖房器具など発熱体の近くで放置しないでください。
- 湿気の多い場所に置かないでください。
- 本体の汚れは、シンナー・ベンジン・アルコールなどでふかないで、乾いた布でふき取るか、石けん液を少しふくませた布をご使用ください。
- 髪が濡れた状態や、整髪料のついた状態では使わないでください。(故障の原因)

使用上のご注意

注意

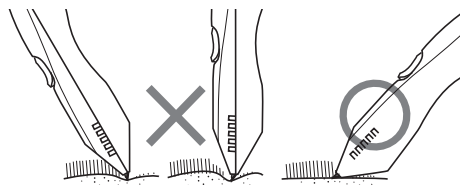
- **ご使用前に必ず刃に注油してください。**

※ 注油をしないと、次のような不具合の原因となり、刃・モーター・電池の寿命が短くなります。

- 切れ味が悪くなる
- 音が大きくなる
- 刃の動きがにぶくなる
- 髪を引っ張りお肌を傷付ける
- 刃のバネ部分の破損
- 刃の摩耗、発熱による電池の消耗

※ 注油は、付属のオイルをご使用ください。

- アタッチメントをご使用の場合は、正しく取付けられていることを確認してください。
- 刈る時、バリカンはゆっくり動かし、毛を少しずつ刈ってください。バリカンを早く動かすと、毛髪を噛んだり、頭皮を傷つけたり、必要以上に毛髪をカットしてしまったりすることがあります。
- コブ・傷・できものなどに直接刃を当てないでください。
- 刃先を肌を直接当てるときには、強く押し付けしないでください。又、可動刃側を肌にあまり近づけないでください。(肌を傷つける原因)



乾電池についてのご注意

注意

- 電池は、単3形アルカリ乾電池2個をご使用ください。マンガン乾電池を使うと使用時間が短くなります。
- 電池は ⊕ ⊖ を確かめ、正しく入れてください。
- 電池交換は、必ず2個同時に行い、新旧及び異種の混用はしないでください。
- 電池が消耗すると動きが遅くなり、切れ味が悪くなったり、使用中に止まって毛髪を噛んだりすることがありますので、消耗した電池はなるべく早く新しい電池と交換してください。
- 長時間(約3ヶ月以上)使用しない場合や、消耗した電池は必ず取り出してください。(寿命の来た電池は液漏れの恐れがあります。)
- 乾電池の性質を保つため、周囲温度が0℃～35℃の場所でご使用ください。
- 乾電池が液漏れしたり、異臭がするときは、直ちに火気より遠ざけてください。(液漏れしたり電解液に引火して発火、破裂する原因になります。)
- 手や本体に水滴がついたまま、乾電池を交換しないでください。内部に水滴が入り、故障の原因となります。

アタッチメントの取り付け、取り外し方

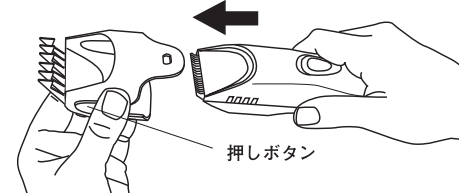
<刈り高さアタッチメント>

3mm・6mm・9mm・12mm・15mmの5段階に調節できます。



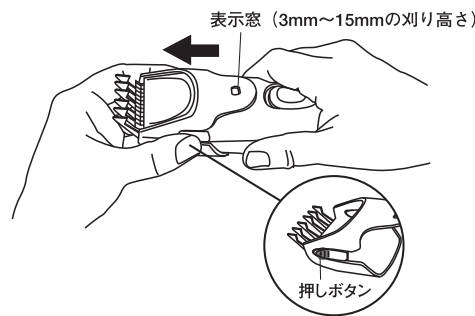
△ スイッチが「OFF」の状態で行う。

1. 図のように、左右の押しボタンを押しながらアタッチメントをスライドさせ取り付ける。(表示窓に数字が表示され、「カチッ」と音がします。)



2. アタッチメントが固定され、動かないことを確認し、スイッチを「ON」にする。

※ アタッチメントをかるく手のひらで押し当ててご確認ください。
 ※ 固定されていないと使用中アタッチメントがズレて髪を切り過ぎる原因となります。
 ※ アタッチメントが変形する程肌に押しつけないでください。(刈り高さにムラが出る場合があります。)



お願い (切れ味を保つために)

- 連続で約30分使用したら、約10分休ませて掃除と注油をしてください。
- 連続使用でない場合も、合わせて約30分使用したら掃除と注油をしてください。
- 毛髪の量や使用状態により、30分経たないうちに切れ味が鈍くなる場合があります。その場合は掃除と注油をしてから再びお使いください。
- 使用後は掃除と注油をして大切に保管してください。
- お手入れ方法参照

刃の寿命と替刃について

- ご使用の回数や条件により異なります。切れ味を保つためにご使用前には必ず注油してください。
- 切れ味が衰えてきて、刃の掃除や注油をしても切れ味が回復しない場合は、刃の寿命が来たものとお考えいただき、刃の取り替えをお願いします。
- 替刃は、別売りのHS-60をお求めください。

替刃・付属品の申込み方法

- 替刃・付属品は、「ロゼンスター公式ホームページ」の各商品ページよりお買い求めいただけます。

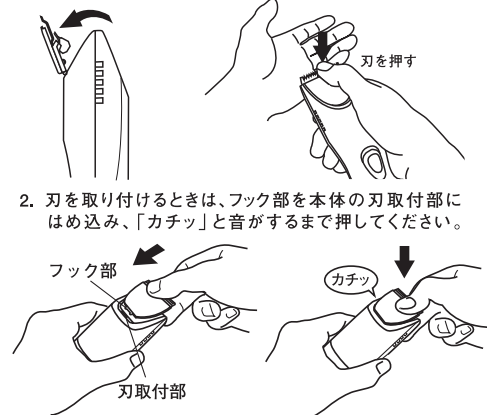
URL: <https://www.lozenstar.co.jp/>

<ネット環境がない場合は、下記までご連絡ください。>

ロゼンスター JPN 株式会社 | 受付時間 祝祭日以外の月～金
 〒210-0012 9:30～12:00/13:00～17:00
 川崎市川崎区宮前町 11-4 | 電話 044-245-9121

刃の取り付け、取り外し方

1. 本体を図のように持ち、刃に親指をあて矢印の方向に押しください。この際、片手で刃を受けておいてください。
- ※ スイッチをOFFにしてから外してください。指を傷つけることがあります。
 ※ 刃の掃除は、ご使用の都度行ってください。(注油をしないと切れ味が悪くなる場合があります。)



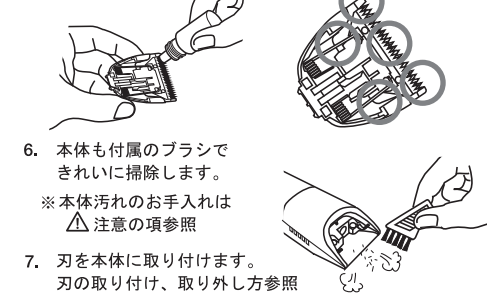
お手入れ方法

— お手入れのタイミング —

- ご使用の前
- ご使用中、切れ味が悪いとき

刃部

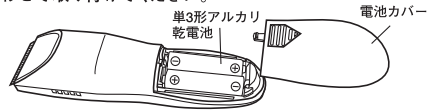
1. 本体より刃を外します。
※ 刃の取り付け、取り外し方参照
※ このときにスイッチを誤ってONにしないようご注意ください。
2. 付属の掃除用ブラシで刃先まわりの毛くずを払い落とします。
3. 掃除用フックを下に押し、可動刃を持ち上げ固定刃との間の毛くずを落としてください。
※ 刃と刃の間に毛くずが残っていると、切れ味が悪くなるので、きれいに取り除いてください。
※ バネは絶対に外さないでください。
4. 刃を水道水又はぬるま湯で洗浄します。
※ 刃のみ水洗いが可能です。
※ 刃を軽く4～5回振り、拭き取り、乾燥させます。
※ 水洗い後は必ずオイルを塗ってください。
5. 刃の丸印部分に付属のオイルを1滴ずつ注油してください。(5箇所全て)



6. 本体も付属のブラシできれいに掃除します。
※ 本体汚れのお手入れは△注意の項参照
7. 刃を本体に取り付けます。
刃の取り付け、取り外し方参照

乾電池の入れ方

1. 電池カバーを外してください。
2. 乾電池を入れます。
単3形アルカリ乾電池2個を電池ケース内側の表示に合わせて取り付けてください。



3. 電池カバーを取り付けてください。

乾電池の寿命

約30分×4回(単3形アルカリ乾電池使用の場合)

- ※カットの仕方やカットする毛髪の量により電池の寿命が異なります。
- ※乾電池が消耗すると、刈る力が弱くなりますので、お早めに新しい電池と交換することをおすすめします。

刈る前の準備

1. 床にビニールか新聞紙を敷いてください。
2. 首に手ぬぐいかタオルを巻いてから、お手持ちのケープ等を巻いてください。

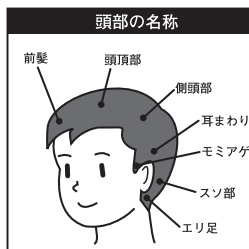


3. 髪に整髪料がついているときは、蒸しタオル等でふき取ってください。
4. 髪が乱れているときは、クシでとかす等、十分に整えてください。

- 夏場は、タオルを巻く前に首まわりにパウダー等を付けてください。調整後、毛クズが取れやすくなります。

- 椅子は座る位置がなるべく高いものをご使用になると刈りやすくなります。

- クシは幅が大きめで厚みのあるものをおすすめします。

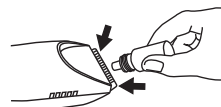


ご使用方法

1. ご使用前には必ず刃に1~2滴注油してください。

※お手入れ方法参照

2. スイッチを“ON”にすれば作動します。



3. ご使用後は必ずスイッチを“OFF”にしてください。

※連続使用時間は30分以内にしてください。それ以上使用される場合は約10分間休止させて、刃部を掃除し、注油してから再びご使用ください。(30分以上の連続使用は切れ味が低下する原因となります。)

基本的な持ち方

1. スイッチを上にして持つ
2. スイッチを上にして下から握りこむ
3. スイッチを下にして持つ
4. スイッチを左にして持つ(左手で持つ場合はスイッチを右にして持つ)



注意

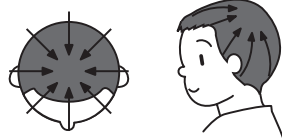
- 頭頂部に近いところを刈るのはやめてください。短くなった毛が目立ちます。
- 肌にあまり強く押し付けしないでください。
- 耳まわりを刈る際は、動いている刃が耳に当たらないように、気をつけてください。

丸刈りスタイル

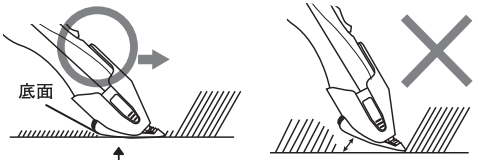
- ① 全体の丸刈り
(持ち方: スイッチを上にして下から握りこむ)



- 1) ご希望の刈り高さにあタッチメントを設定します。



- 2) あタッチメントの底面を頭皮に密着させながら、はえ際から頭頂部に向かって毛の流れと逆向きに、ゆっくりと刈っていきます。あタッチメントの底面が浮いていると、刈り高さが不揃いになります。



- 3) 刈り終わったところを重複して刈り、刈り残しの無いように交差させながら刈り上げて仕上げます。



- ② スノ刈り (持ち方: スイッチを上)

- 1) 丸刈りした高さより1段低くあタッチメントを設定します。
15mmの時はスノ12mmに
12mmの時はスノ9mmに
9mmの時はスノ6mmに
6mmの時はスノ3mmに
- 2) はえ際から徐々に本体を浮かしながら部分部分を刈り上げます。



- ③ 耳まわりのそろえ

(持ち方: スイッチを左、左手で持つ場合はスイッチを右にして持つ)

- 1) あタッチメントをはずします。
- 2) 横からはさむようにして持ちます。
- 3) 片手で耳を押さえて矢印の方向に丸く刈っていきます。



- ④ モミアゲ・エリ足のそろえ

(持ち方: スイッチを下)

- 1) あタッチメントをはずします。
- 2) 図のように、刃を肌に直角に軽くあて、下におろします。



- ⑤ エリ足などのウブ毛剃り

(持ち方: スイッチを上)

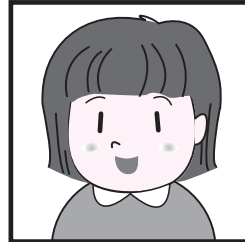
- 1) あタッチメントをはずします。
- 2) 図のように、刃を直接肌にあて、下から上に剃り上げます。



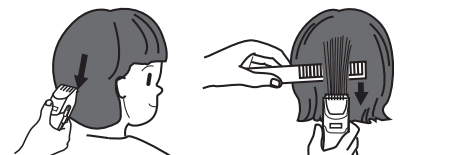
スタイル別の刈り方

ボブスタイル

- ① 全体のスキ刈り
(持ち方: スイッチを下)
—全体のボリュームを抑える—



- 1) 刈る前にクシで髪をとかしてください。
- 2) あタッチメントは3mmに設定します。
- 3) 表面の毛束を持ち上げて内側の髪を薄く手にとり髪の流れに沿って、そっとなでるように上から下へ少しずつスキます。



- ② 前髪・側頭部のスキ刈り (持ち方: スイッチを下)

- 1) 指で毛束をうすくとり、手のひらの上で少しずつスキます。



- ③ 前髪のそろえ

(持ち方: スイッチを左、左手で持つ場合はスイッチを右にして持つ)

- 1) 指で毛束をとり、カットする長さを決めます。
- 2) 前後のバランスを考えて少しずつカットします。



- ④ エリ足のキワ剃り (持ち方: スイッチを下)

- 1) クシで毛流れを整えます。
 - 2) 肌に対して直角に軽くあて、ゆっくりカットします。
- ※ 髪が等しくなるようにバランスを見ながら行ってください。



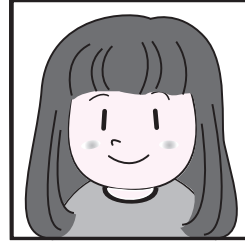
- ⑤ エリ足などのムダ毛剃り (持ち方: スイッチを上)

- 1) 固定刃底面を肌にあて、下から上に軽く剃り上げます。



ロングヘアスタイル

- ① 全体のスキ刈り
(持ち方: スイッチを下)
—全体のボリュームを抑える—



- 1) 刈る前にクシで毛流れを整えます。
- 2) あタッチメントは3mmに設定します。
- 3) 表面の毛束を持ち上げて内側の髪を薄く手にとり髪の流れに沿って、そっとなでるように上から下へ少しずつスキます。



- ② 前髪のそろえ

(持ち方: スイッチを左、左手で持つ場合はスイッチを右にして持つ)

- 1) 指で毛束をとり、カットする長さを決めます。
- 2) 前後のバランスを考えて少しずつカットします。



- ③ スノのそろえ (持ち方: スイッチを下)

- 1) クシで毛流れを整え、指で毛束をとります。
- 2) 長さを揃えて、刃先を肌に対して直角にあててカットします。

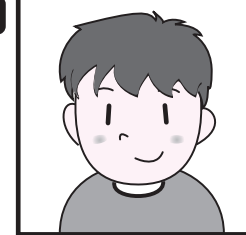


- ④ 全体の仕上げ (持ち方: スイッチを下)

- 1) クシで全体を整えます。
- 2) 凹凸のある場合は、スク要領でほかして仕上げます。



ショートカット



- ① 全体のスキ刈り
(持ち方: スイッチを下)
—全体のボリュームを抑える—

- 1) 刈る前にクシで毛流れを整えます。
- 2) あタッチメントは3mmに設定します。
- 3) 表面の毛束を持ち上げて内側の髪を薄く手にとり髪の流れに沿って、そっとなでるように上から下へ少しずつスキます。



- ② カット (持ち方: スイッチを上)

- 1) 指またはクシで髪を頭皮に対して垂直に持ち上げそれにそってゆっくりと刈ります。
- 2) 髪の長さをそろえるには、カットした髪と一緒にとり、その長さに合わせてカットします。



- ③ 刈り上げ (持ち方: スイッチを上)

- 1) クシを下から入れ髪をすくい上げ、クシの目から出た髪を矢印の方向に刈ります。
- 2) カットした後、必ずクシでとかし、カットした部分を確認しながら部分部分を刈り上げます。



- ④ 耳まわりそろえ

(持ち方: スイッチを左、左手で持つ場合はスイッチを右にして持つ)

- 1) クシでとかしながら刃の端を肌を軽くあて、少しずつ矢印の方向に丸く刈ります。
- ※ 手で耳を押さえながら刈ると刈りやすくなります。



- ⑤ エリ足、モミアゲのそろえ (持ち方: スイッチを下)

- 1) クシで毛流れを整え、髪を長さを合わせて、刃を肌に対して直角にあて、ゆっくりとおろします。



- ⑥ エリ足などのウブ毛剃り (持ち方: スイッチを上)

- 1) 固定刃底面を肌にあて、下から上に軽く剃り上げます。



- ⑦ 全体の仕上げ (持ち方: スイッチを下)

- 1) クシで全体を整え、凹凸のある場合は、スク要領でほかして仕上げます。

